

国立天文台・天文情報センター・アーカイブ室 中桐正夫

***アイラス・アラキ・オルコック彗星の1983年5月11日の写真21枚収蔵**

国立天文台天文情報センター・アーカイブ室では国立天文台の旧図書館(昭和5年(1930年)建設)の1階に保管されている古い天体写真乾板等の整理を進めている。この作業の一環の中から昭和20年2月の本館消失で失われたと思われていた100年以上前に撮影された写真乾板が発見され、日本人最初の小惑星発見の写真乾板が出てくるという大発見もあった。天体写真乾板の整理は佐々木君、大島君が進めており、筆者はこの物置状態の棚から

確たる資料とも思えない雑物の整理を引き受けている。左の写真が今回整理のために持ち込まれたネガフィルムである(写真1)。

このネガフィルムは全て1983年5月11日に撮影されたもので70mmのFK2475フィルムに57x172mmの範囲に写し込まれている。普通天体望遠鏡の画角は丸いか、正方形、あるいは長方形でも手札版とかキャビネ版である。筆者の知る限りこういった長い画角の望遠鏡は人工衛星追跡シュミット望遠鏡ではないかと思われる。このフィルムホルダーには望遠鏡、焦点距離、撮影者の名前などの資料がない。ところが、写真1のフィルムホルダーはオリジナルのものでは

なく、和紙のホルダーに入れ替えてあった。

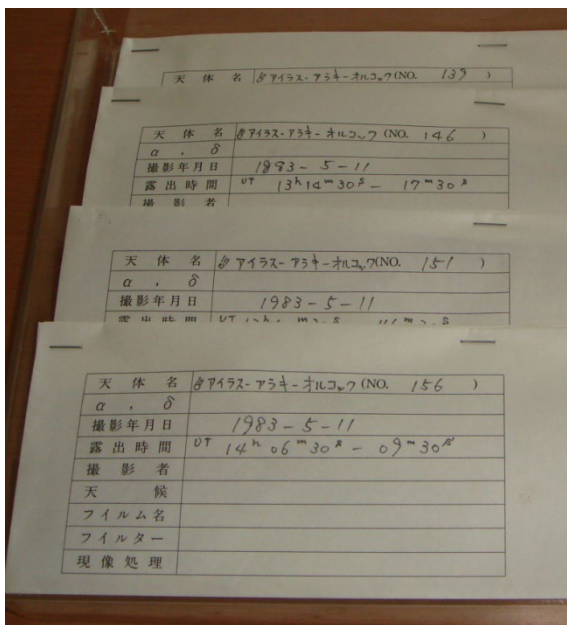


写真1

アイラス・アラキ・オルコック彗星													
No.	α	δ	撮影年月日	露出開始時刻	露出終了時刻	露出時間	撮影者	天候	フィルム名	フィルター	現像処理	現像温度	現像時間
137			19830511	12h03m00s	12h06m00s	3m	榮楽	晴	FK2475	なし	DK60a	20°C	12分
138			19830511	12h06m30s	12h09m30s	3m		晴	FK2475	なし	DK60a	20°C	12分 SA2個
139			19830511	12h10m00s	12h15m00s	5m		晴					
142			19830511	13h03m00s	13h06m30s	3m30s		晴	FK2475				
143			19830511	13h06m40s	13h09m40s	3m30s							SA通過
144			19830511	13h10m00s	13h12m00s	2m							
145			19830511	13h12m20s	13h14m20s	2m							
146			19830511	13h14m30s	13h17m30s	3m							
147			19830511	13h18m00s	13h21m00s	3m							
148	9h15m	38° 40'	19830511	13h21m10s	13h21m40s	30s							SA通過
149			19830511	13h34m00s	13h37m00s	3m							
150			19830511	13h37m10s	13h40m10s	3m							
151			19830511	13h40m30s	13h46m30s	6m							SA通過
152			19830511	13h47m00s	13h49m00s	2m							
153			19830511	13h49m30s	13h51m30s	2m							
154			19830511	13h52m00s	13h54m00s	2m							
155			19830511	14h03m00s	14h06m00s	3m							
156			19830511	14h06m30s	14h09m30s	3m							
157			19830511	14h10m00s	14h15m00s	5m							
158			19830511	14h15m10s	14h17m10s	2m							
159			19830511	14h17m20s	14h19m20s	2m	榮楽	晴	FK2475	なし	DK60a	20°C	12分

表 1

これらのネガフィルムが入れてあったプラスチックの箱の中にオリジナルの硫酸紙のフィルムホルダーがあり、そのメモを見ると撮影者の名前が2か所に書かれていた。その名前は「栄楽」とあった。筆者はロケットによる観測、人工衛星打ち上げなどで鹿児島県内の浦の宇宙空間観測所に通ったことがあるので、この名前には覚えがあった。確かに内の浦の宇宙空間観測所には人工衛星追跡カメラがあった。これらの写真は内の浦の宇宙空間観測所の栄楽氏によるものと分かった。表1がフィルムホルダーに書かれたメモを一覧表にしたものである。ここまで分かれば、この写真の画角は4.2x14度ということが知れる。今回収蔵の、アイラス・アラキ・オルコック彗星の写真21枚を紹介する。



写真2 No.137 1983年5月11日12時03分00秒(UT)



写真3 No.138 1983年5月11日12時06分30秒(UT)



写真4 No.139 1983年5月11日12時10分00秒(UT)

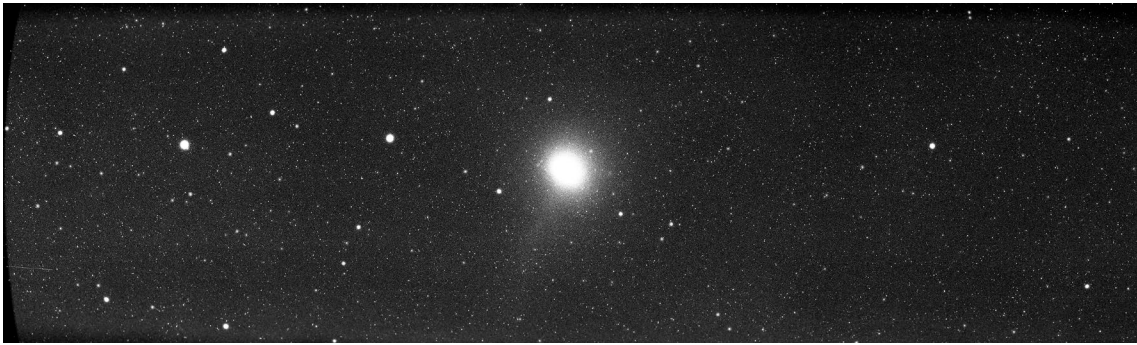


写真5 No. 142 1983年5月11日13時03分00秒 (UT)

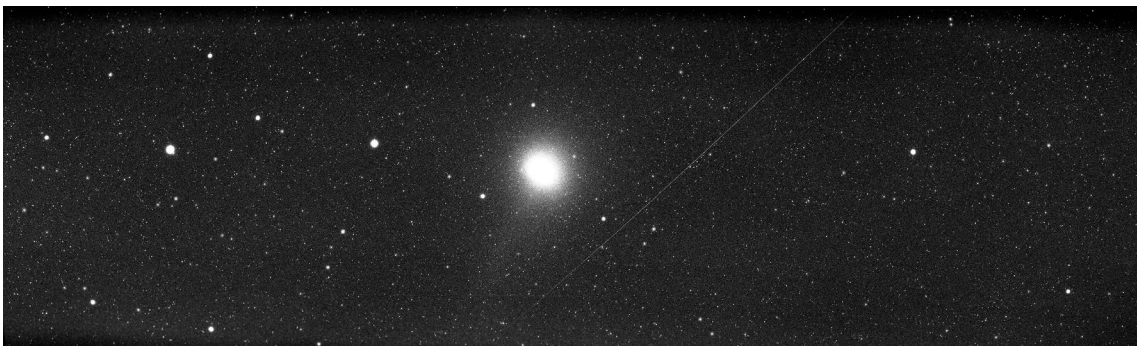


写真6 No. 143 1983年5月11日13時06分40秒 (UT)

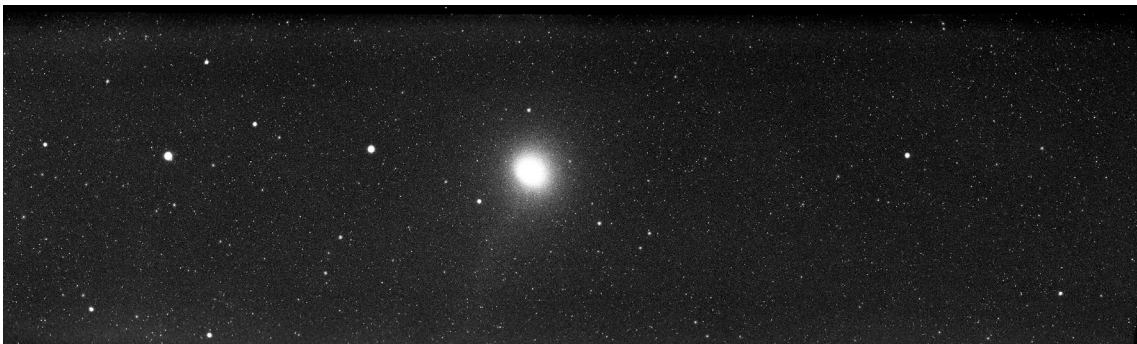


写真7 No. 144 1983年5月11日13時10分00秒 (UT)



写真8 No. 145 1983年5月11日13時12分20秒 (UT)

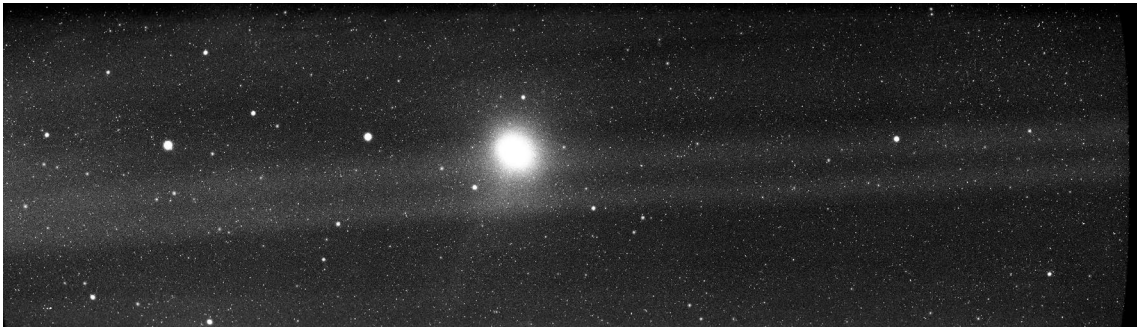


写真9 No.146 1983年5月11日13時14分30秒

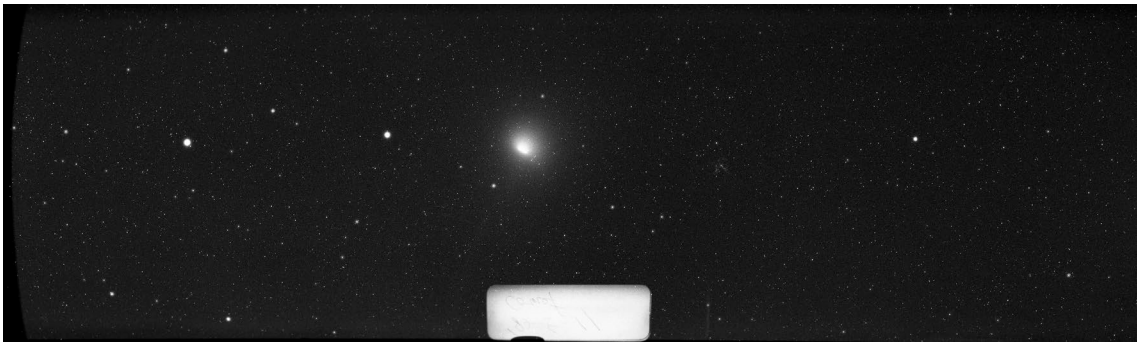


写真10 No.147 1983年5月11日13時18分00秒

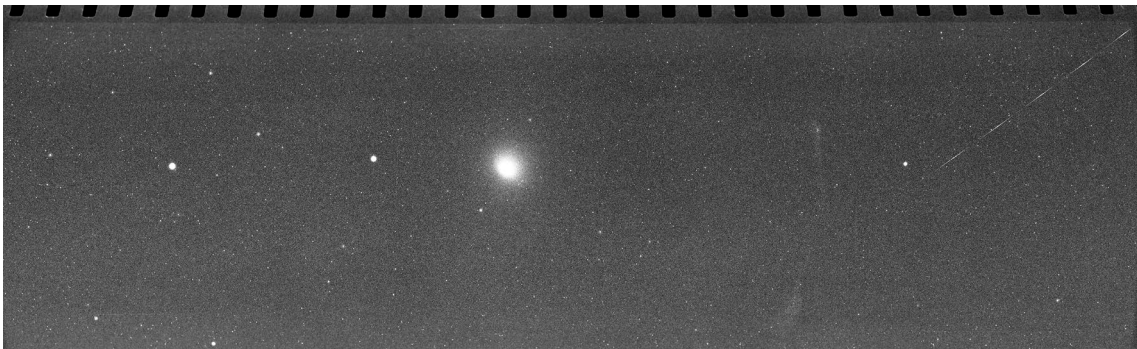


写真11 No.148 1983年5月11日13時21分10秒



写真12 No.149 1983年5月11日13時34分00秒

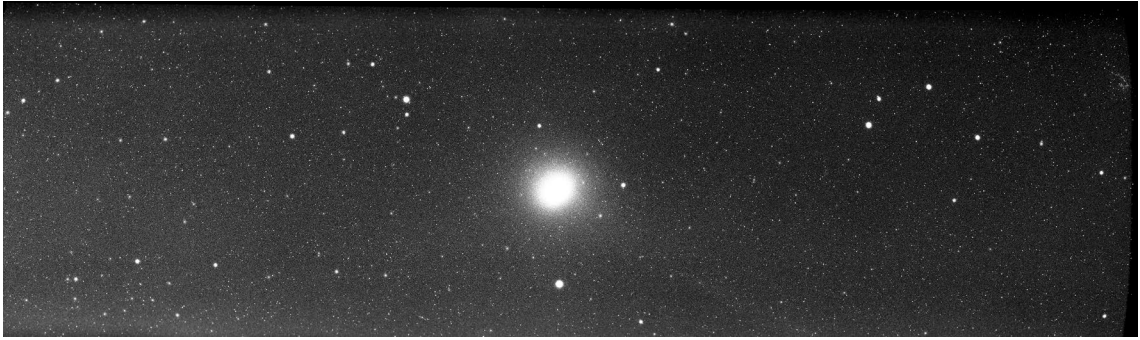


写真 13 No. 150 1983 年 5 月 11 日 13 時 37 分 10 秒



写真 14 No. 151 1983 年 5 月 11 日 13 時 40 分 30 秒



写真 15 No. 152 1983 年 5 月 11 日 13 時 47 分 00 秒



写真 16 No. 153 1983 年 5 月 11 日 13 時 49 分 30 秒

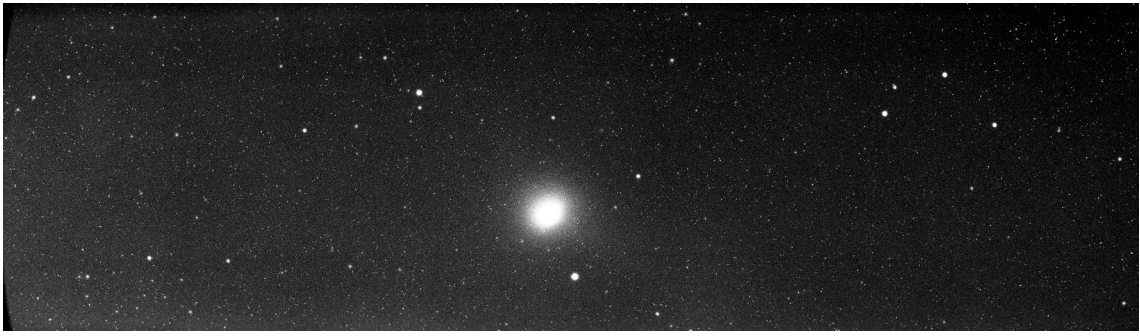


写真 17 No. 154 1983 年 5 月 11 日 13 時 52 分 00 秒



写真 18 No. 155 1983 年 5 月 11 日 14 時 03 分 00 秒



写真 19 No. 156 1983 年 5 月 11 日 14 時 06 分 30 秒



写真 20 No. 157 1983 年 5 月 11 日 14 時 10 分 00 秒



写真 21 No. 158 1983 年 5 月 11 日 14 時 15 分 10 秒



写真 22 No. 159 1983 年 5 月 11 日 14 時 17 分 20 秒

今回収蔵のアイラス・アラキ・オルコック彗星のネガフィルムは、宇宙科学研究所鹿児島宇宙空間観測所の人工衛星追跡望遠鏡で撮影されたものとしては初めてのものである。これは恐らく富田弘一郎氏経由で旧図書館に持ち込まれたものと思われる。

ここまで書いてきて、これらの写真を眺めてみて、No. 148 と No. 149 は連続性がないこと、No. 158 と No. 159 に連続性がないことに気がついた。No. 137 から No. 148 までは連続性があり、No. 149 から No. 158 までは連続性がある。また、No. 159 は No. 137 から No. 148 までの天体と同じであることが分かった。

これらの彗星の 21 枚は 1983 年 5 月 11 日に同じ彗星を撮影したと記録があるが、明らかに別の 2 個の彗星である。記録と映像がこれほどはっきり別のもので分かることは珍しい。古い記録をひも解けば、いろいろ分かってくるだろうが、今回の稿はここまでしておく。

これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp